

地域の課題をとらえて

4氏が一般質問



見悟 鷲

Q、東日本大震災と福島原発事故後の深地層研究センターの予算はどうなるのか。
A、現在まで変化はなく進めていく。

質問 今年度予算の中で、中止となったものは。

町長 ない。

質問 原発の危険性が明らかになったが。

町長 原発の安全対策の根本的見直しが不可欠。

質問 原子力関連施設の誘致を言ってきたが、具体的にはどんなことか。

町長 深地層研究センター関連の研究の実施を要請している。

質問 泊原発の視察やおもしろ科学館の開催は、東日本大震災や福島原発事故の中で中止すべきではないか。

町長 いろいろな考え方はあると思うが、開催したい。

質問 大震災や原発事故も終息していない中で、開催するというのは問題がある。
町長 毎年盛会にやって来た。

質問 幌延町として資源エネルギー庁から文献調査（最終処分場）を申し入れされたら、受けるのか。

町長 これから検討する課題であろうと思っている。

質問 何を検討する課題なのか。

町長 いろいろな考え方がある。国策の関係。

質問 条例や協定で「核」を持ち込まない精神から言うとか、これに反するのではないか。来年度予算はどうなっているのか。
町長 なにも分かっていない。

質問 選挙人名簿にかかわる住民票の異動・転入・転出などで個人情報情報は適切に管理されているのか。
選管事務局長 適切に行われている。

質問 町長選挙、町議選挙の収支報告書の告示は掲示板でいいのか。
選管事務局長 検討したい。

質問 公営住宅で、上の階の三階とかで住宅の水道水、風呂水、子供などが走る振動などの苦情が来ているが。
町長 宮園団地1号、3号棟については構造上できない状況。4号棟はだいぶ良くなっている。



佐々木 忠光

A、Q、保育所の改築計画は。次世代育成支援対策地域行動計画において目標として平成二十六年まで認定こども園の設置を目指して検討をすすめていく。

質問 町長が日頃からよく言われる優先順位を考えて施設整備を行う中で現在の保育所運営から見ても、もう少し早い時期に考えられなかったのか。

町長 北星園の改築を始め他の施設整備をする中で、二十六年度幼保一元化に向けて庁舎内の検討委員会を立ちあげて行く。

質問 建設の場所についてはどの様に考えているか。
町長 子育て支援団体と協議しながら選定を進めて行く。

質問 場所の選定にあたり町づくりを兼ね保育所の位置づけを町長の考えをうかがいたい。
町長 小学校の敷地内に作って給食センターの給食なども利用できればと思うし、思いはありますけど、保護者の皆さんと協議を進めて行きますが、今の所白紙状態です。

質問 今後の運営を認定子供園を考えているという事ですが既に開設されている事例などがあれば紹介してほしい。
町長 遠別町、中川町、中

頓別町が実際にスタートしている。

町民課長 平成18年に制定された施設で就学前の子供には教育と保育の一体的な子育て支援施設となっている。すべての子育て家庭を対象にして、子育ての不安の相談活動・親子の集いの機能も兼ね備えた物となっている。

質問 農村地区の町村道等の未舗装道の整備計画は。
町長 現在の町道農道の舗装率は51.3%であり、ます。いろいろな計画を考えて、少しずつやって行きたいと思っている。

質問 搾乳をしていない農家等の対応は。
町長 搾乳農家については整備しましたが、それ以外の農家については厳しい状況です。

質問 住宅周辺の環境整備等の事業化を取り組めないか。
町長 基本的に農家各自が自主的に取り組むべき物と思っているが、中山間事業等で取り組んでいる地区もある。